

O365などSaaSメールサービス向け攻撃対策

標的型メール攻撃を検知、解析、防御するクラウド型セキュリティソリューション「FireEye ETP」

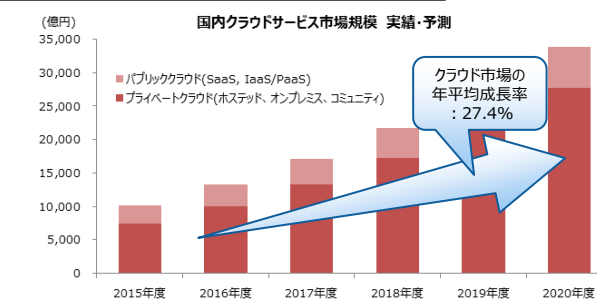
FireEye社製電子メール脅威対策プラットフォームETP(※1)は、電子メールを利用した高度な攻撃からネットワークを保護するクラウド型のソリューションです。普及が進むクラウド型メール・サービスで欠けていた高度なメールセキュリティを提供します。

※1: ETP(Email Threat Prevention)

お客様を取り巻く環境

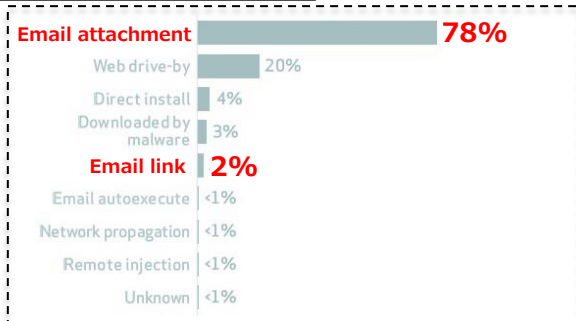
- O365など、クラウド型メールサービスの利用増加に伴い、標的型メール攻撃による被害が増加している。
- 攻撃は増加しているが、多くの場合攻撃者が組織内に侵入している事すら気付かぬうちに情報を窃取されてしまっている。
- 攻撃方法はスパムやウイルス、高度なマルウェアなど多様化しているが、Eメールを利用した標的型メール攻撃が全体の約8割を占める。
- 上司や取引先に成りすまして行う「スピア・フィッシング攻撃」は、検知が困難で高度で持続的な標的型攻撃を開始する主要な手段として攻撃者に使用されている。

O365等、クラウド型メールの普及



クラウドサービスを使用している企業のうち、約45%がクラウド型メールを利用。今後更なる利用拡大が見込まれる。

標的型サイバー攻撃の傾向



引用: Verizon Data Breach Investigation Report 2015

メール経由の攻撃が約8割を占めており、攻撃パターンが複雑化している。

でも...






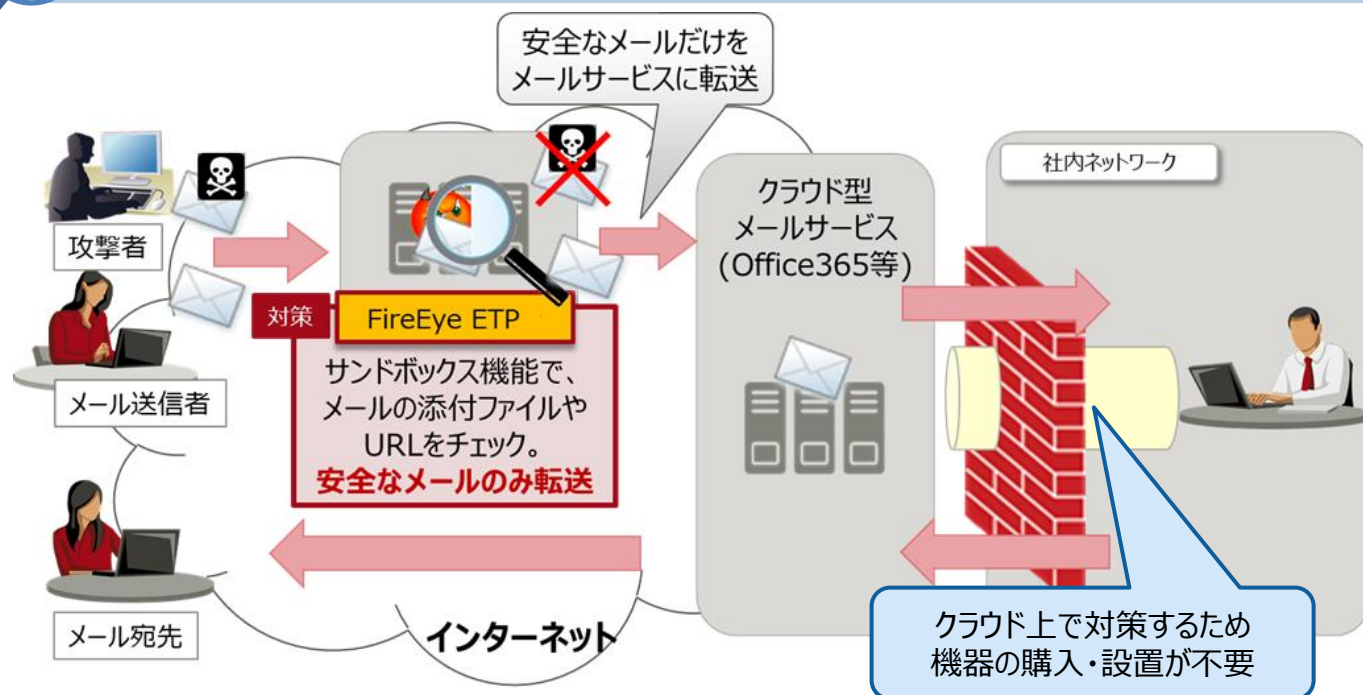
クラウド型メールサービスのセキュリティ対策のために社内にセキュリティ機器を置きたくない。

FireEye ETPで解決!

メールサービスの前段でファイア・アイ社製ETPによるメールチェックを実施することで、社内システムのインターネット境界での機器設置を行う事なく、メールセキュリティ対策を実現

FireEye ETP特長

- 
容易な導入
 クラウドサービスの為、追加のハードウェア、ソフトウェアは一切不要で導入可能
- 
包括的なメールセキュリティ
 従来の脅威（アンチウイルス・スパム）はもちろん新しい高度な脅威も検知可能
- 
NXシリーズとの脅威情報共有
 複数の侵入経路による複合型の攻撃から保護するために脅威情報をNXシリーズと共有し高度な脅威対策が可能



FireEye ETP価格例(ETP1年間、300ID利用時)

- 既に、アンチウイルス/アンチスパムの機能をお持ち(別製品を利用)のお客様は、ETP(アンチウイルス/アンチスパム機能無し)で、クラウド上の標的型メール攻撃対策を実施することができます。
- ETP+アンチウイルス/アンチスパムは、クラウド上で、標的型メール攻撃対策に加え、既知攻撃(アンチウイルス/アンチスパム)対策の両方対策することができます。

■ ETP

| 製品名 | 型名 | 数量 | 標準価格(税別) | 小計(税別) |
|--|-----------|-----|----------|-------------------|
| Email Threat Prevention, Platinum 1Y 250-499 | FSPQTE021 | 300 | ¥13,001 | ¥3,900,300 |
| 合計 | | | | ¥3,900,300 |

■ ETP+アンチウイルス/アンチスパム

| 製品名 | 型名 | 数量 | 標準価格(税別) | 小計(税別) |
|---|-----------|-----|----------|-------------------|
| Email Threat Prevention Cloud w/ AV/AS, Plat 1Y 250-499 | FSPQTA021 | 300 | ¥18,851 | ¥5,655,300 |
| 合計 | | | | ¥5,655,300 |

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝日・当社指定の休業日を除く)

FireEyeシリーズ : <http://www.fujitsu.com/jp/products/network/security/fireeye/>